

<<新判例から見た刑法 第2版>>

图书基本信息

书名：<<新判例から見た刑法 第2版>>

13位ISBN编号：9784641042636

10位ISBN编号：4641042632

出版时间：2008-10

出版时间：有斐阁

作者：山口厚

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

<<新判例から見た刑法 第2版>>

内容概要

内容紹介

最新の刑法判例の解説と、これを素材に刑法理論の検証まで踏み込んだ『法学教室』誌好評連載を単行本化。

第2版では、「住居侵入罪の成立要件」「親族関係と財産犯」の2判例を追加し、さらなる内容の充実を図っている。

法科大学院時代の判例学習に最適、必携の書。

内容（「BOOK」データベースより）

刑法の新判例をより深く学び、山口刑法学をより深く理解する。

第2版では新たに「住居侵入罪の成立要件」、「親族関係と財産犯」の2つの判例を収録。

目次

- 第1章 被害者の行為の介在と因果関係
- 第2章 被害者の行為を利用した法益侵害
- 第3章 不作為による殺人罪
- 第4章 正当防衛の周辺
- 第5章 過失犯の成立要件
- 第6章 実行の着手と既遂
- 第7章 罪数論
- 第8章 傷害の意義
- 第9章 住居侵入罪の成立要件
- 第10章 窃盗罪における占有の意義
- 第11章 不法領得の意思
- 第12章 不動産の占有とその侵奪
- 第13章 事後強盗罪の成立範囲
- 第14章 詐欺罪における交付行為
- 第15章 クレジットカードの不正使用と詐欺罪の成否
- 第16章 文書の不正取得と詐欺罪の成否
- 第17章 誤振込みと財産犯
- 第18章 親族関係と財産犯
- 第19章 盗品等の返還と盗品等関与罪の成否
- 第20章 作成名義人の意義と有形偽造
- 第21章 賄賂罪における職務関連性

<<新判例から見た刑法 第2版>>

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介, 请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>